

平成 16 年度 授業情報技術講習会 開催要項

基礎コース 『e - 講習』 ネットワークによる自学自習

平成 16 年 6 月 21 日 (月) 開講

(平成 17 年 3 月 31 日まで)

基礎コース 『スクーリング』 e - 講習を踏まえた実習

平成 16 年 8 月 23 日 (月) ~ 25 日 (水)

[東京会場] 工学院大学新宿キャンパス

[大阪会場] 大阪経済大学

応用コース 実習

平成 16 年 8 月 26 日 (木) ~ 28 日 (土)

[会場] 大阪経済大学

社団法人私立大学情報教育協会
授業情報技術講習会運営委員会

. 目的

この講習会は、情報技術を活用した授業方法の紹介、電子教材の作成と Web サイトの構築、ネットワークを利用した遠隔授業の運営などに求められる情報技術活用能力の講習を通して、教員の授業運営能力の向上に資することを目的とします。

本年度より、大学における授業改善の積極化が一層促進されるよう、希望される多くの教員を対象に、授業運営のための IT 活用を支援する e - ラーニング形式の講習会 (e - 講習) を新たに開催することにいたしました。

この e - 講習は、教材作成に関する基礎的な技術をネットワークを介して修得することを目標としており、授業事例、教材サンプルの提示と作成方法、ソフトウェアの機能別の操作技術について、操作画面のイメージに動画・音声を交えて解りやすく解説します。

. 受講対象者

当協会加盟大学・短期大学の専任教員ならびに情報技術を使用して教育支援を行う専任職員の方で、受講にあたっては、以下の事項について理解されていることを前提とします。

基礎コース：授業にコンピュータの活用を考えている教員で、キーボード、マウスなどの操作技術、Windows パソコンの起動、Web ページの表示方法をあらかじめ修得している方を対象とします。

応用コース：既にコンピュータを用いた教材作成を実践している教員で、プレゼンテーションソフトや Web ページ作成など一通りの操作方法を理解している方を対象とします。

・各コースの講習形式、講習内容 (講習プログラムは都合により変更することがあります)

1. 基礎コース

e - 講習 (6月21日開講) …平成17年3月31日まで接続可能です。

所属大学あるいは自宅のコンピュータからインターネットで本協会のサーバに接続し、利用認証を経た上で、Webページに掲載する教材を参照しながら、PowerPoint(スライド形式の資料作成ソフト)による教材作成方法を自習します。

なお、1大学で10名以上の申込がある場合には、教材配信の方法について、例えばミラーサーバの設置など、大学単位に対応することにしておりますので、連絡ご担当者を通じて本協会事務局までご連絡下さい。

(1) 講習の進め方

申込後、講習会サーバに接続するための受講ID、パスワードをお送りします。申込者本人以外の利用はできません。

本協会の講習会サーバに接続します。Webページには以下の3通りの入口を設け、操作画面の静止画、操作手順のアニメーションなどにより個々の関心事項や技術レベルに応じた講習が可能です。

A 授業事例を参考に実習する

パソコンからPowerPoint教材を提示する様々な授業事例を紹介し、教材作成の狙い、授業での効果、作成環境、留意点などを解説します。その上で、授業事例と同様の教材を作成するための操作技術を解説します。(人文科学系、社会科学系、情報系など授業事例を紹介します)

授業事例の教材はダウンロードの上、加工して授業に使用することが可能です。

B 授業イメージを選択して実習する

授業中にPowerPoint教材を活用する際の具体例を掲げ、受講者が考えている授業イメージに即した操作技術を修得できるよう解説します。

- (テーマ例)
- ・教室で提示する教材に表やグラフ、静止画像を取り入れるには
 - ・板書では表現できない資料映像などをスライドから再生するには
 - ・教材の文字列表示や画面切替を工夫するには
 - ・重要な箇所に動きのある文字列や図表、効果音を取り入れるには … など

C 部分的に技術を実習する

スライド教材を作成する上で必要となる各種の技術について機能別に解説します。

- (主なテーマ)
- | | |
|-------------|----------------|
| ・教材に文字を入力する | ・表を作成する |
| ・グラフを作成する | ・写真・動画を作成する |
| ・画面に動きをつける | ・画面の動きを制御する |
| ・印刷資料の作成 | ・著作権とプライバシー など |

個々の機能説明は印刷して使用することもできます。

『e - 講習』ではMicrosoft PowerPoint 2003を使用します。PowerPoint 2002以前の製品では、画面のレイアウトや一部の機能に相違がありますので留意願います。著しい相違点については、講習会のWebページより随時連絡することにしております。

(Microsoft、Windows、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です)

(2) 講習の支援体制について

環境設定、トラブル対応について

本講習会に参加いただく際のネットワーク等環境設定、講習中に学内で生じた機材等のトラブルについては、情報センター等担当部門に対応いただくことになっております。

質問対応、相談助言について

操作方法等に関する質問については、貴学担当部門および本協会が連携して対応することにしております。

《大学の対応》

情報センター等担当部門に直接お問合せの上、ご担当者に対応いただきます。

《本協会の対応》

大学での対応が難しい場合、本協会宛に電子メールにて質問をお寄せいただきます。授業情報技術講習会運営委員会では、参加教員各位の質問事項を整理の上、本講習会ホームページに回答を掲載いたします。お寄せいただいた質問について直ちに返答することはできませんのであらかじめご了承ください。なお、個別の問題解決については、8月にスクーリングを開催して集中的に対応しますので、積極的に参加下さい。

スクーリング (8月23日～25日)

e - 講習による基礎知識・基本操作の修得を前提に、東京あるいは大阪の会場に集合の上、参加者一人一台のパソコンを用いて、e - 講習にはないテーマとしてWebページによる教材の作成方法について実習するとともに、e - 講習では解決できない個々の問題解決や相談助言に対応します。

(1) Webページ教材の作成実習

Webページ作成ツールの基本操作、画像の取り込みと加工・編集、Webページの作成、インターネット・イントラネットでの教材掲示と活用のポイントについて、実習により修得します。

(2) 教材作成技術の問題解決、相談助言

参加者各位がe - 講習により作成した教材を持ち寄り、解決できなかった問題点について講師およびアシスタントが対応します。

(3) ITを活用する授業運営のノウハウ

授業での効果的なプレゼンテーションの実施手法、教室の授業とe - ラーニングを結び付けた授業形式の可能性などを紹介し、ITを活用する授業の設計手法について理解を深めます。

2. 応用コース (8月26日～28日)

授業をよりダイナミックにするための比較的高度なIT技術の修得を目指し、授業現場での活用事例の紹介と必要な技術・環境を解説するとともに、目的に応じた動画の加工・編集とWebページへの掲載手順などを実習により修得します。

(1) 授業でのIT活用事例の紹介

大学で実践されているマルチメディアを活用する授業を担当教員から紹介し、教員に必要な技術、大学に必要な環境と支援体制、課題と解決のための取り組み、将来構想などを解説します。

学系別のIT活用事例の紹介

実現のための技術と環境について

最新技術動向の紹介と今後の動向について

(2) 動画・音声を取り込んだプレゼンテーションについて

動画編集ツール、アニメーション作成ツールなどによる教材作成の基礎知識について、事例を踏まえて解説します。

動画編集ツール、アニメーション作成ツール等の基本操作

動画等を盛り込んだWebページ作成の基礎知識、インターネット・イントラネットでの教材掲示および活用の基本技術

(3) マルチメディア教材の作成とWebページへの展開

目的別のマルチメディア教材作成のための基本操作、自学自習も視野に入れたWeb教材の作成技術を実習を中心に修得します。

動画加工・編集実習(PCカメラによる撮影技術、素材データの加工・編集、アニメーション等の作成)

Web教材作成実習(デザイン、動画等の取り込み、効果を高める工夫)

・募集定員、開催場所、申込み方法、締切日など

	基礎コース 『e - 講習』	基礎コース 『スクーリング』	応用コース
募集定員	1,000名 ~ 2,000名程度	東京地区 50名 大阪地区 50名	100名
講習期間	平成16年6月21日 ~ 平成17年3月31日	平成16年8月23日 ~ 25日	平成16年8月26日 ~ 28日
開催場所	ネットワーク講習 受講者は所属大学などから私情協の講習会サーバに接続の上、オンデマンドで講習します。 (1大学で申込10名以上の場合には、教材配信の方法について、できる限り大学の実情に即して対応することにしておりますのでご担当者よりご連絡下さい。)	[東京地区] 工学院大学新宿キャンパス (東京都新宿区西新宿) [大阪地区] 大阪経済大学 (大阪市東淀川区大隅)	大阪経済大学 (大阪市東淀川区大隅)
参加費	1,700円 (1名分、税込) 大学単位に一括して申し込む場合に限り、参加費を以下のとおり減額します。 20名~29名：総額の5%引き 30名~49名：総額の10%引き 50名以上：総額の20%引き ただし、随時申し込みの累計が上記に該当しても減額の対象とはなりませんのでご注意ください。	39,000円 (1名分、税込)	45,000円 (1名分、税込)
申込み締切日	随時受付 スクーリングに申し込まれる場合は、事前にe - 講習に申込みの上、1ヶ月程度の自己学習を行って下さい。	7月16日(金)必着	3日分の昼食を用意いたします 宿泊は各自手配いただきます
申込み方法	大学単位の申込み、教員個人の申込みとも、本講習会ホームページに掲載の申込み方法を参照の上、所定の方法で申込み下さい。	『基礎コーススクーリング・応用コース用申込み用紙』に必要事項を漏れなく記入いただき、大学ごとにとりまとめた上で、私情協事務局宛に郵送にてお申し込み下さい。	
参加者の確定通知	本講習会ホームページに大学単位に参加者一覧を掲載します。		
参加費の振込方法	参加費の振込先、振込期日、振込方法等については、本講習会ホームページに掲載します。原則として納入後のキャンセルには応じかねますのでご注意ください。 振込確認後、参加教員本人宛に講習会サーバ接続用のID、パスワードを電子メールにてお送りします。		

本講習会ホームページ <http://www.juce.jp/tech2004>

社団法人私立大学情報教育協会事務局
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-14 No.1 山崎ビル 4 F TEL:03-3261-2798